

〔第1号議案〕2002年度活動報告案

はじめに～この1年の活動を振り返って

昨年4月27日に開催した設立総会以降、2002年度にPRTR法に基づく第1回目の情報公開が行われるのに合わせて、市民にわかりやすい情報の提供を目指して6回の学習会と国際シンポジウム、関西セミナーの開催やウェブサイトづくりのための研究会などを行ってきました。また、この活動をPRするためのリーフレットづくりやパンフ作成、ホームページの開設などを各種助成事業により実施してきました。

PRTR情報は当初、国の方では昨年末には公開するとのことでしたが、膨大なデータの処理に時間を要し、実際に開示手続きが開始されたのは今年3月20日でした。現在、この開示により取得したPRTR情報をもとに各種二次加工データを作成し、ホームページ上でのアクセス利用ができるようプログラム等の制作中で、5月末完成を目途にしています。

1. 各種集会・学習会等の開催

(1) PRTR 市民セミナー（関西）

2002年10月26日（土）PM1:30～4:30 エルおおさか大会議室

(2) 有害化学物質削減をめざす国際シンポジウム

「もっと知りたい！環境情報、もっと進めたい！市民参加－欧米における「環境情報へのアクセスと市民参加」に学ぶ－」

2003年3月8日（土）13:00～17:30 早稲田大学国際会議場

(3) 連続公開学習会

第1回 2002年7月6日（土）PRTR制度の最新動向「環境省に聞く」

第2回 8月10日（土）PRTR制度の最新動向「経済産業省に聞く」

第3回 9月13日（金）PRTR制度の最新動向「日産自動車に聞く」

第4回 10月19日（土）PRTR制度の最新動向「ヨハネスブルグ・サミット参加者に聞く」

第5回 12月9日（月）「海外NGOの情報提供Webサイトの紹介」

第6回 2003年4月5日（土）「国のPRTR情報公開をどうみるか」

(2月開催予定が延期) 福島健彦（環境省環境保健部環境安全課）

村越正毅（経済産業省製造産業局化学物質管理課）

加藤みか（エコケミストリー研究会）

槌田 博（Tウオッチ）

2. web研究会の開催

web研究会は、有害化学物質削減ネットワークのホームページについて、内容の検討と原稿の作成を行うチームで、運営委員会で推薦されたメンバーで構成。

第1回 2002年8月31日

第2回	9月20日
第3回	10月19日
第4回	11月25日
第5回	12月14日
第6回	2003年1月16日
第7回	2月15日
第8回	3月30日

3. 助成事業

(1) 環境事業団「地球環境基金助成」

助成活動名：「有害化学物質削減に向けた国際協力の推進と PRTR 制度の普及啓発」

助成金額：190万円

(2) トヨタ財団

「市民向け PRTR 情報公開ウェブサイトの創設手法の検討と、海外市民サイトとのネットワーク化の可能性の研究－市民参加による有害化学物質削減に向けて」

200万円

(3) マイクロソフト NPO 支援

ソフト提供

(4) WWF・日興グリーンインベスターズ基金

「日本における市民向け PRTR 情報公開ウェブサイトの開設に向けて」

150万円

(5) 財団法人消費生活研究所

「日本企業および自治体の化学物質に関するリスクコミュニケーション白書作成に関する予備的調査-OECD のガイダンス・ドキュメントをふまえて」70万円（2003年度実施事業）

4. 受託事業

(1) 日本自動車工業会

5. 運営委員会の開催

第1回	2002年5月28日
第2回	7月6日
第3回	8月11日
第4回	9月14日
第5回	9月30日
第6回	11月14日
第7回	12月14日
第8回	2003年1月8日
第9回	1月31日

第10回 2月21日
第11回 3月18日

6. 会報の発行

第1号 2002年7月6日
第2号 8月10日
第3号 9月13日
第4号 12月9日

7. その他

(1) ホームページづくり

当面の載予定内容の検討および個別事業所情報検索、地方自治体の連絡窓口掲載、利用にあたっての注意、プライバシー保護ルールなどを検討した。

web研究会で担当

(2) 取材等への協力

NHK、日本工業新聞社、日経BP、消費経済新報、ニッポン消費者新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞

(3) 地方自治体の化学物質担当部署への「情報提供に関するお願い」

(4) リーフレット等の作成

- ①リーフレット「気になりませんか？化学物質」2003年1月発行 1万部
- ②パンフレット「身の回りの化学物質を減らそうーPRTR情報を活用してー」2003年3月3000冊（暫定版1000部のみ発行） 自費出版（WWF日興グリーンインベスター助成）
- ③「国際シンポジウム報告書」200部、自費出版（環境事業団地球環境基金助成）

(5) 講演依頼への対応

これまで神奈川県や埼玉県などの自治体から職員研修のための講師依頼があり、Tウオッチから講師を派遣してきました。

☆ 中地重晴

- ・2003年1月31日（金）神奈川県公害防止研修会（神奈川中央農業会館）
- ・2月28日（金）兵庫県環境リーダー研修会（兵庫県民会館）
- ・3月7日（金）環境省PRTR国際シンポジウム「PRTRは環境政策をどう変えるのか」（フロラシオン青山）
- ・3月18日（火）日経BP社環境経営セミナー（プラザエフ）
- ・3月19日（水）環境省環境安全課第20回環境科学セミナー（労働スクエア東京）

☆ 村田幸雄

- ・03年2月14日（金）化学物質安心社会づくりシンポジウム（川越市・氷川会館）
- ・3月12日（水）埼玉県環境リスク解説者育成研修会（埼玉県職員会館）

☆ 角田季美枝

・03年3月25日（火） 神奈川県主催の化学物質県民セミナー（藤沢市市民会館）